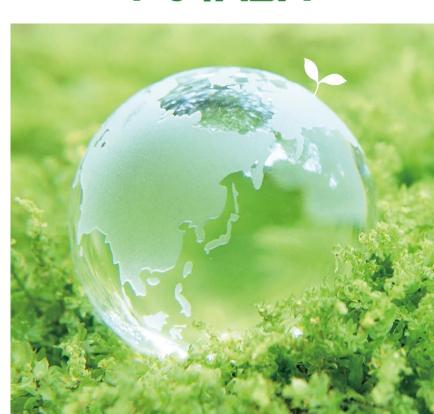
2022年3月期 | 第108期 第1四半期 **決算説明資料**

> 2021年8月5日 フタバ産業株式会社 (#7241)



FUTABA



1. 2022年3月期 第1四半期 決算概況

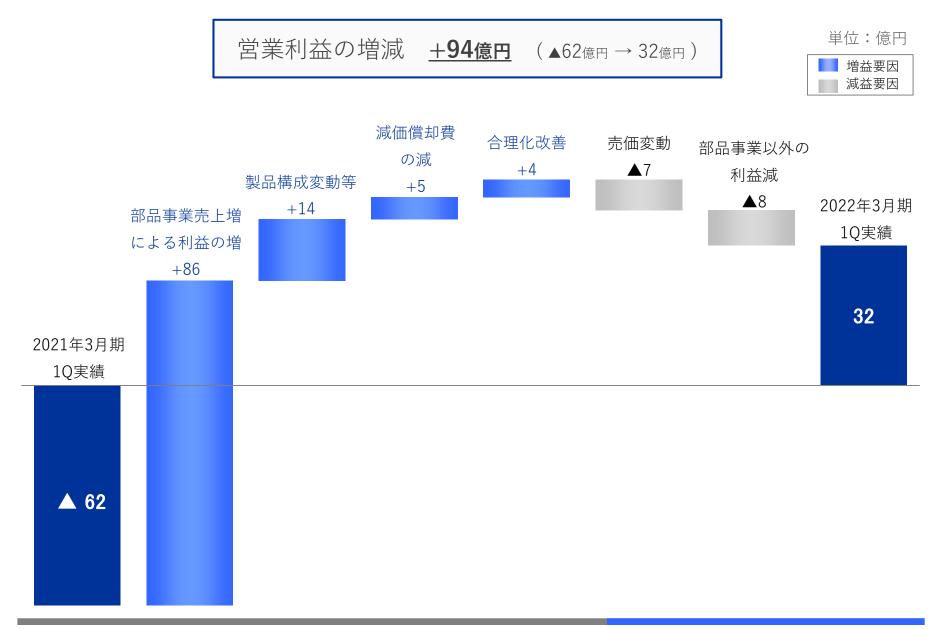
2. 2022年3月期 通期業績見通し

参考資料

連結決算概況

+ 1 · H / J	単位	:	百万円	}
-------------	----	---	-----	---

	2022年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減	増減率
売上高	136,928	64,037	+72,891	+113.8%
営業利益	3,206 (2.3%)	▲ 6,258 (▲ 9.8%)	+9,465	_
経常利益	3,600 (2.6%)	▲ 6,304 (▲ 9.8%)	+9,904	_
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,576 (1.2%)	▲ 5,681 (▲ 8.9%)	+7,257	-
※()内は売」	ニ高比率を表示			
為替レート (1ドル)	109.5 円	107.6 円	1.9円の)円安

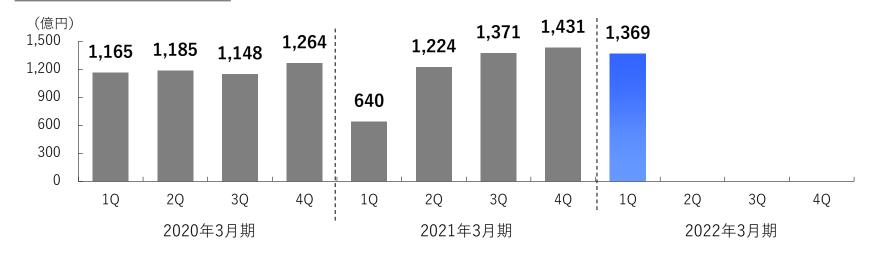


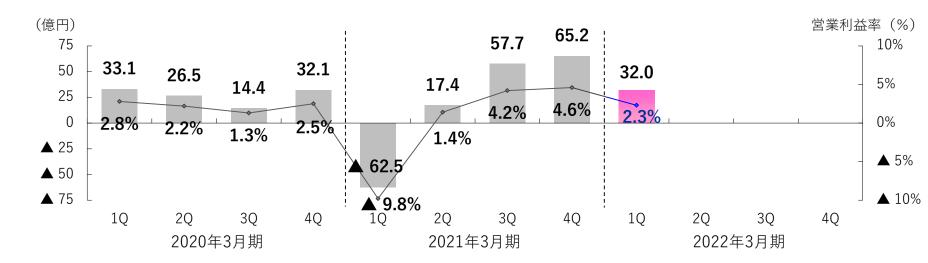
単位:百万円

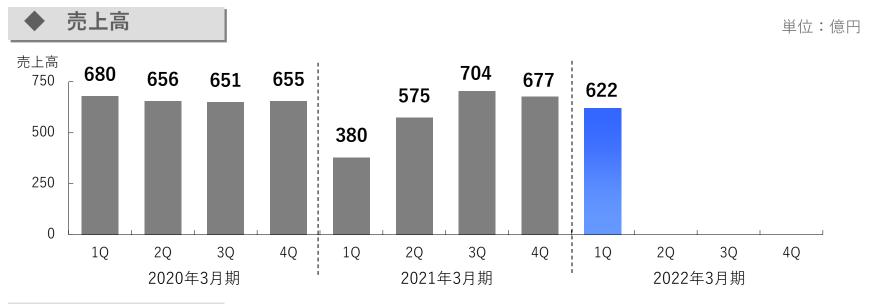
						里位:百万円
		2022 年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減	増減率	備考
	売上高	62,238	38,089	+24,149	+63.4%	
日本	営業利益	765 (1.2%)	4 ,469 (1 1.7%)	+5,235	_	
ال ال	売上高	26,752	9,882	+16,869	+170.7%	
北米	営業利益	689 (2.6%)	▲ 1,369 (▲ 13.9%)	+2,058	-	
55 III	売上高	12,626	4,846	+7,779	+160.5%	全セグメント <u>増収増益</u>
欧州	営業利益	527 (4.2%)	▲ 73 (▲ 1.5%)	+600	_	・新型コロナウイルス
+ =	売上高	21,941	11,683	+10,257	+87.8%	影響からの回復 による 売上高増収が主要因
中国	営業利益	890 (4.1%)	▲ 682 (▲ 5.8%)	+1,573	-	・新モデルの切替効果や
アジア	売上高	16,549	1,938	+14,610	+753.6%	合理化改善 も着実に
アンア	営業利益	332 (2.0%)	▲ 140 (▲ 7.3%)	+473	_	利益に貢献している
連結調整	売上高	▲3,179	▲ 2,403	▲ 775		
	営業利益	1	477	▲ 476		
合 計	売上高	136,928	64,037	+72,891	+113.8%	
	営業利益	3,206 (2.3%)	▲ 6,258 (▲ 9.8%)	+9,465	_	

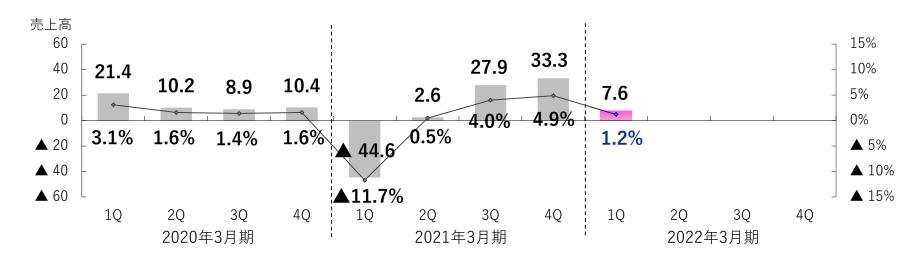
^{※()}内は売上高比率を表示

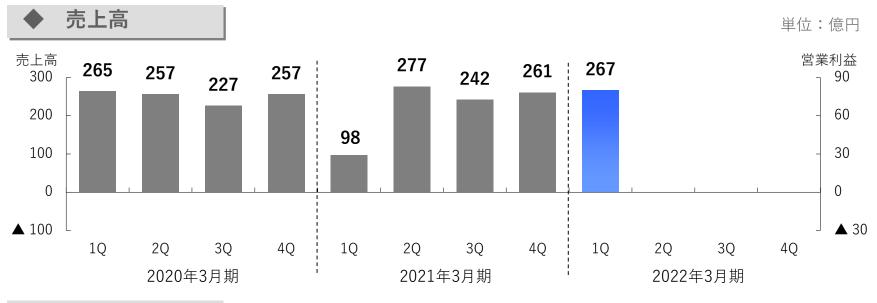


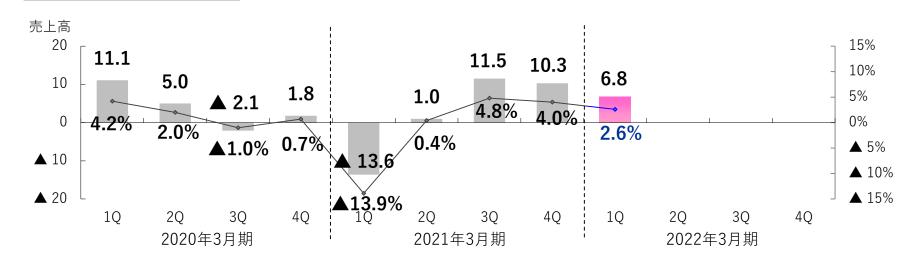


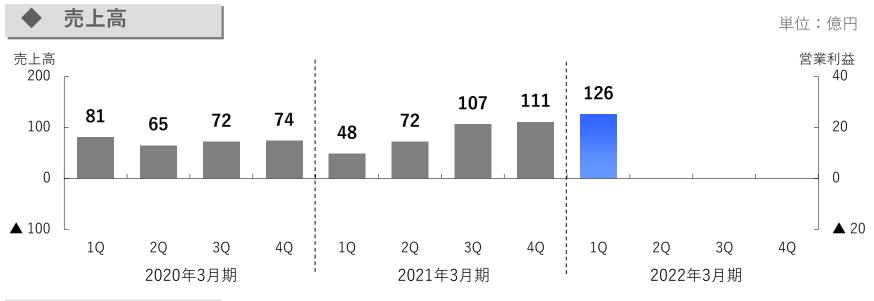


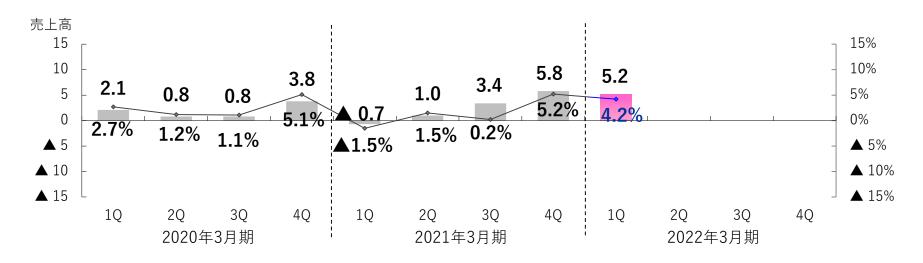


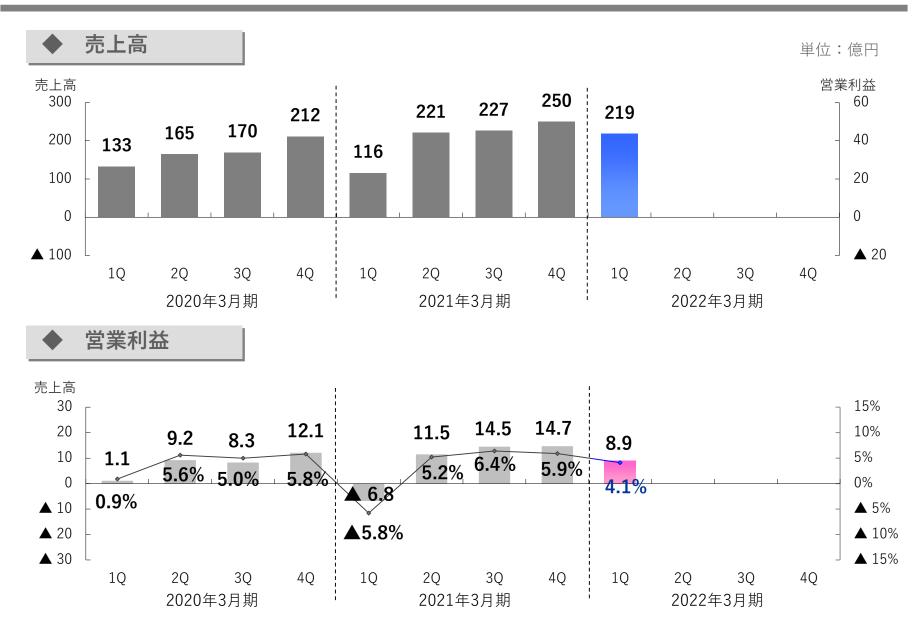


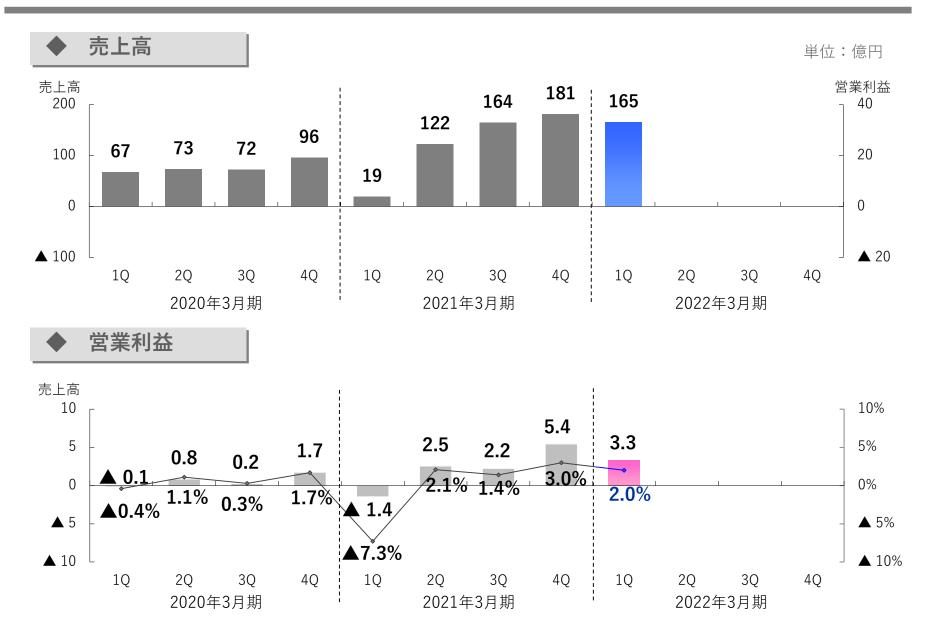












単位:百万円

			平位・ロ/川.
	2022年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減
営業利益	3,206	▲ 6,258	+9,465
営業外収入	817	502	+314
受取利息・配当金	180	151	+28
作業くず売却益	126	39	+87
為替差益	247		+222
持分法による投資利益	62		+62
雑収入	200	286	▲86
営業外支出	424	549	▲ 124
支払利息	199		▲ 5
固定資産廃棄損	99		+24
持分法による投資損失	_	240	▲240
雑損失	125	29	+95
経常利益	3,600	▲ 6,304	+9,904
特別利益	_	_	_
特別損失	%1 1,133	_	+1,133
税引前純利益	2,466	▲ 6,304	+8,771
法人税等	290	9	+280
法人税等調整額	224	4 11	+636
当期純利益	1,951	▲ 5,902	+7,853
非支配株主に帰属する 当期純利益	374	▲220	+595
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,576	▲ 5,681	+7,257

※1 双叶深圳譲渡に伴う売却損 1,126百万円

				())内は売上高比率	単位:億円
	2022年3月期 1Q実績			2021年3月期 1Q実績		増減率
※1トヨタグループ	976	(71.2%)	505	(78.9%)	+470	+93.0%
スズキ	158	(11.6%)	31	(4.9%)	+126	+405.9%
三菱自動車	73	(5.4%)	12	(2.0%)	+60	+485.3%
本田技研	29	(2.2%)	12	(1.9%)	+17	+141.0%
三菱ふそう	19	(1.3%)	12	(1.9%)	+6	+50.1%
※2日産グループ	12	(0.9%)	8	(1.3%)	+3	+46.2%
富士フイルムBI	13	(1.0%)	18	(2.9%)	4	▲26.3%
その他	87	(6.4%)	38	(6.2%)	+48	+124.5%
合計	1,369	(100.0%)	640	(100.0%)	+728	+113.8%

^{※1} トヨタグループには、ダイハツ、日野自動車等を含む

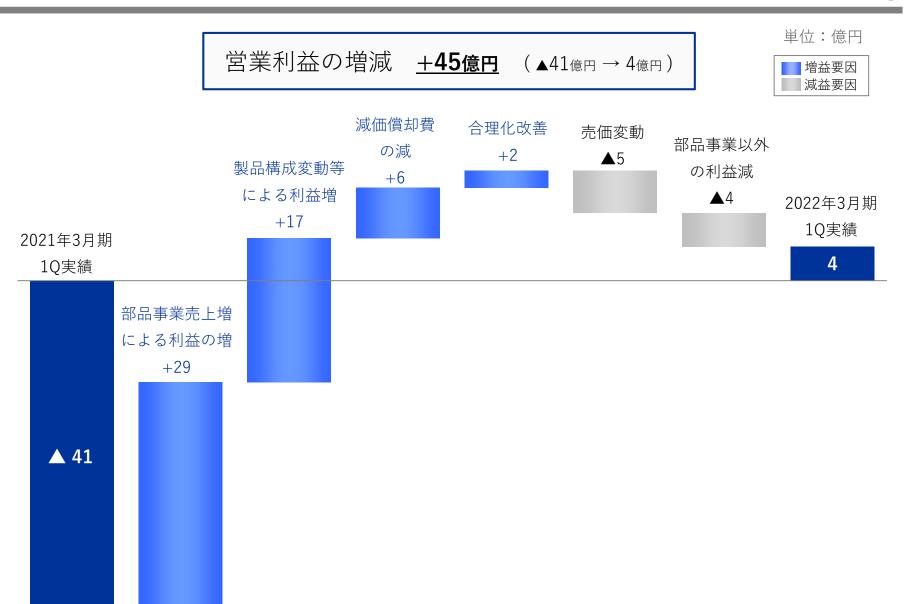
^{※2} 日産グループには、日産車体を含む

個別決算概況

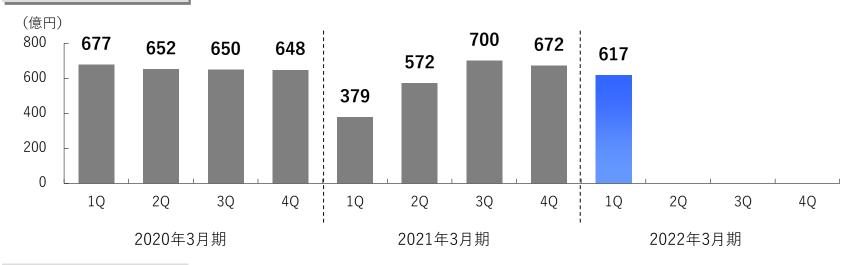
単位	:	百万円	
$ 1\frac{1}{2}$	•	□ / / /	

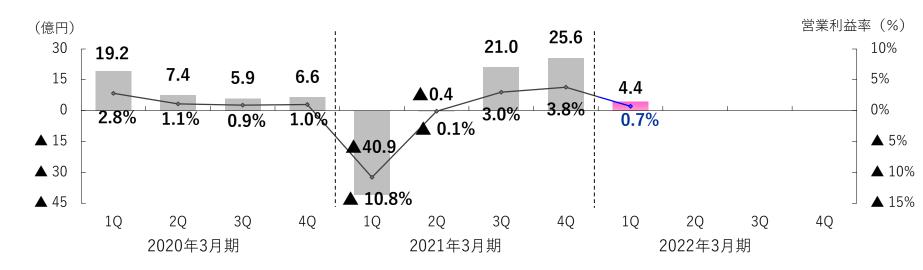
	2022年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減	増減率
売上高	61,732	37,906	+23,826	+62.9%
営業利益	446 (0.7%)	▲ 4,090 (▲ 10.8%)	+4,537	-
経常利益	2,085 (3.4%)	▲ 3,133 (▲ 8.3%)	+5,218	_
親会社株主に 帰属する 当期純利益	700 (1.1%)	▲ 3,137 (▲ 8.3%)	+3,837	-

※()内は売上高比率を表示









				())内は売上高比率	単位:億円
	2022年3月期 1Q実績			2021年3月期 1Q実績		増減率
※1トヨタグループ	404	(65.5%)	274	(72.3%)	+131	+47.7%
三菱自動車	66	(10.7%)	7	(1.9%)	+59	+812.3%
スズキ	19	(3.1%)	16	(4.3%)	+3	+18.2%
三菱ふそう	18	(3.0%)	12	(3.2%)	+6	+50.1%
※2 日産グループ	10	(1.6%)	8	(2.2%)	+2	+21.6%
本田技研	1	(0.2%)	1	(0.3%)	^ 0	▲ 15.9%
富士フイルムBI	2	(0.4%)	4	(1.1%)	^ 2	▲ 44.5%
その他	97	(15.5%)	57	(14.7%)	+39	+71.7%
合計	617	(100.0%)	379	(100.0%)	+238	+62.9%

^{※1} トヨタグループには、ダイハツ、日野自動車等を含む

^{※2} 日産グループには、日産車体を含む

1. 2022年3月期 第1四半期 決算概況

2. 2022年3月期 通期業績見通し

参考資料

2022年3月期の通期業績予想を4/27に公表した数値から下記の通り**上方修正**する

売上高: **5,470億円** ← 5,400億円 営業利益: **112億円** ← 100億円

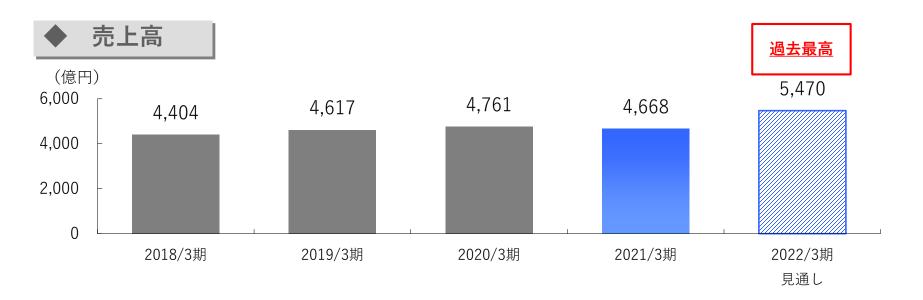
※第1四半期の業績上振れ分を反映

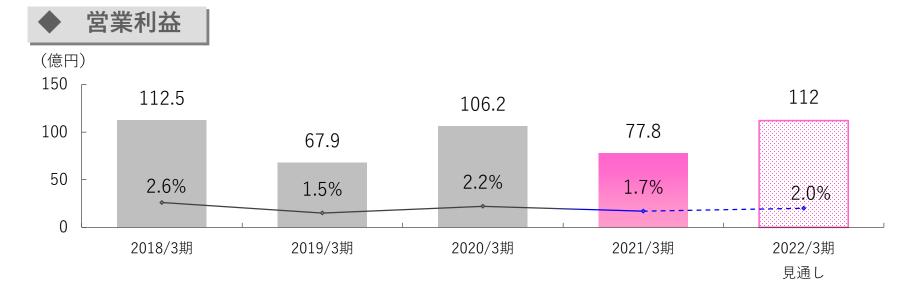
売上高は、有償支給品(触媒)の単価上昇及び、鉄スクラップの売却単価の上昇が主要因 売上高の増加及び原価改善が想定以上に進んだこと等により、営業利益以下の各段階利益が増加

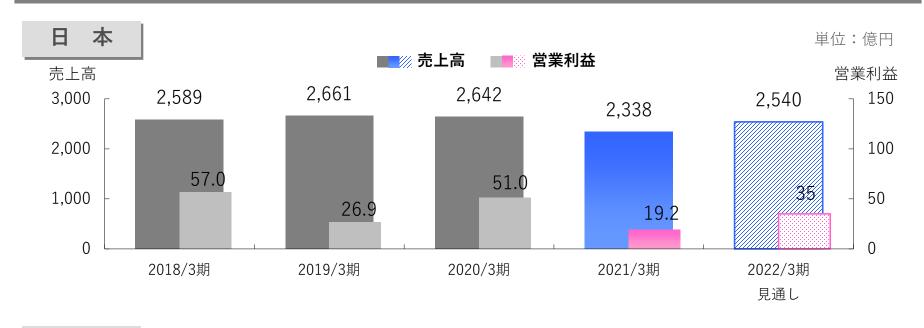
								単位:億円
	202	22年3月期 公表	€値	4/27	増減	増減率	2021年3月期	増減
	上半期	下半期	通期	公表値	7日//5%	· ii ////	通期実績	7 El 1/2%
売上高	2,670 (100.0%)	2,800 (100.0%)	5,470 (100.0%)	5,400 (100.0%)	+70	+1.3%	4,668 (100.0%)	+801
営業利益	39 (1.5%)	73 (2.6%)	112 (2.0%)	100 (1.9%)	+12	+12.0%	77 (1.7%)	+34
経常利益	40 (1.5%)	71 (2.5%)	111 (2.0%)	97 (1.8%)	+14	+14.4%	79 (1.7%)	+31
親会社株主に 帰属する 当期純利益	16 (0.6%)	56 (2.0%)	72 (1.3%)	59 (1.1%)	+13	+22.0%	40 (0.9%)	+31
(注) ()	内は売上高比	率を表示						
為替レート (1ドル)			105.0円	105.0円			106.1円	1.1円円高

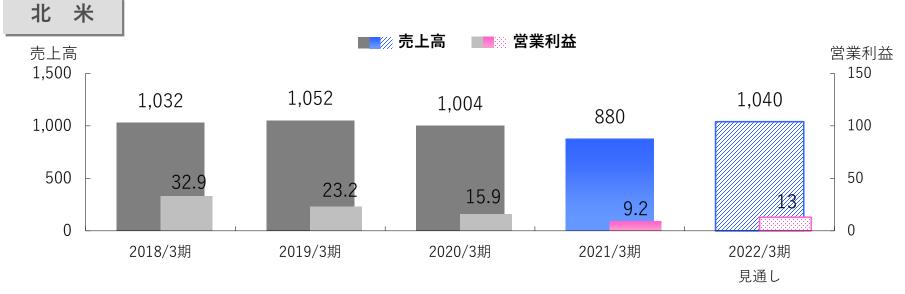
単位:億円

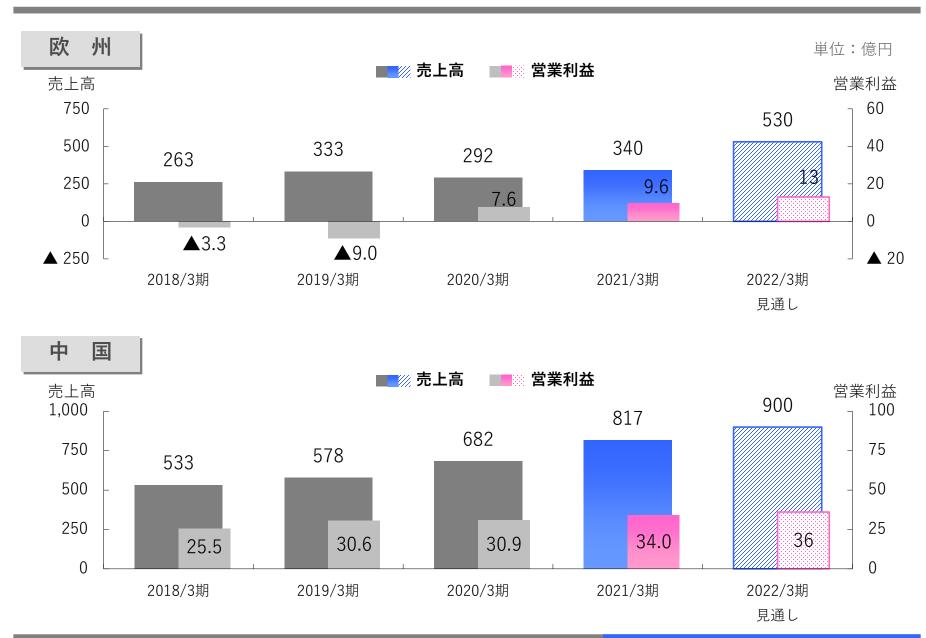
								単位:億円
		2022年3月期 通期公表値	4/27 公表値		増減	増減率	2021年3月期 通期実績	増減
日 本	売上高	2,540	2,530		+10	+0.4%	2,338	+201
日本	営業利益	35 (1.4%)	31	(1.2%)	+4	+12.9%	19 (0.8%)	+15
راد داد	売上高	1,040	1,020		+20	+2.0%	880	+159
北米	営業利益	13 (1.3%)	10	(1.0%)	+3	+30.0%	9 (1.1%)	+4
55 III	売上高	530	520		+10	+1.9%	342	+188
欧州	営業利益	13 (2.5%)	9	(1.7%)	+4	+44.4%	9 (2.8%)	+4
	売上高	900	880		+20	+2.3%	817	+82
中国	営業利益	36 (4.0%)	35	(4.0%)	+1	+2.9%	34 (4.2%)	+2
	売上高	610	600		+10	+1.7%	486	+123
アジア	営業利益	13 (2.1%)	13	(2.2%)	+0	+0.0%	8 (1.8%)	+4
連結調整	売上高	▲ 150	▲ 150		+0		▲195	+45
是 們那 正	営業利益	2	2		+0		▲3	+5
	売上高	5,470	5,400		+70	+1.3%	4,668	+801
合 計	営業利益	112 (2.0%)	100	(1.9%)	+12	+12.0%	77 (1.7%)	+34

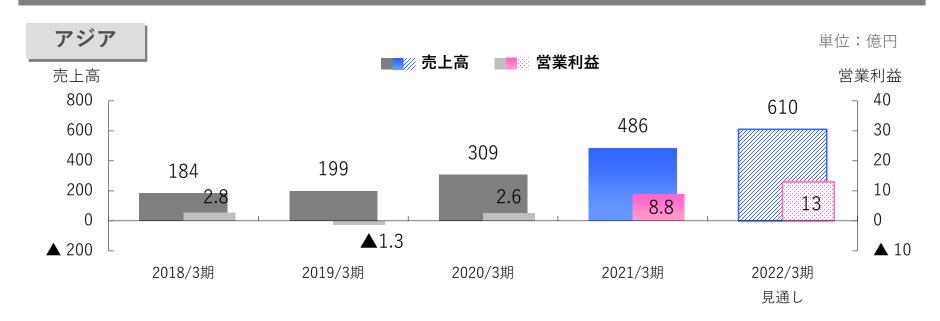












- 1. 2022年3月期 第1四半期の業績
 - ・売上高、営業利益は前年同期比で**大幅増収増益** 新型コロナウイルス影響からの**客先生産台数の回復**が主要因 新モデルの切替効果や合理化改善も利益に貢献

- 2. 2022年3月期の業績予想
 - ・売上高 **5,470億円**(前回公表+70億円)、営業利益 **112億円**(+12億円) に**上方修正**
 - ・第1四半期の業績上振れ分を反映

◆ 支給品込み

	2022年3月期 1Q実績	2022年3月期 通期見通し	2021年3月期 通期実績	増減
売上高	1,369	5,470	4,668	+801
営業利益	32 (2.3%)	112 (2.0%)	77 (1.7%)	+34

(注) () 内は営業利益率を表示

◆ 支給品除き

単位:億円

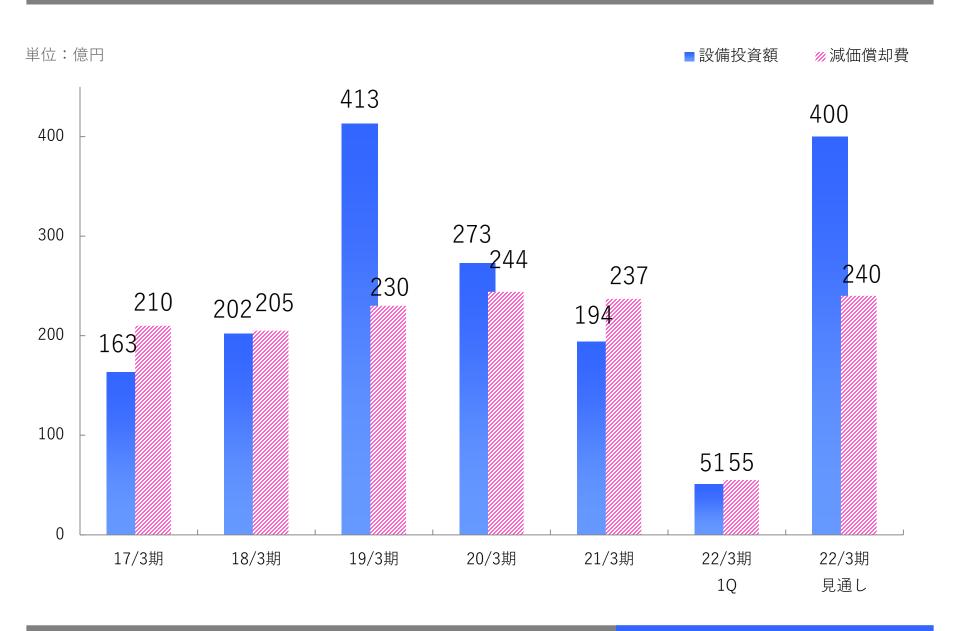
2022年3月期	2022年3月期	2021年3月期	増減
1Q実績	通期見通し	通期実績	
808	3,360	2,890	+470
[41.0 %]	[38.5 %]	[38.1 %]	
32 (4. 0 %)	112 (3.3%)	77 (2.7%)	+34

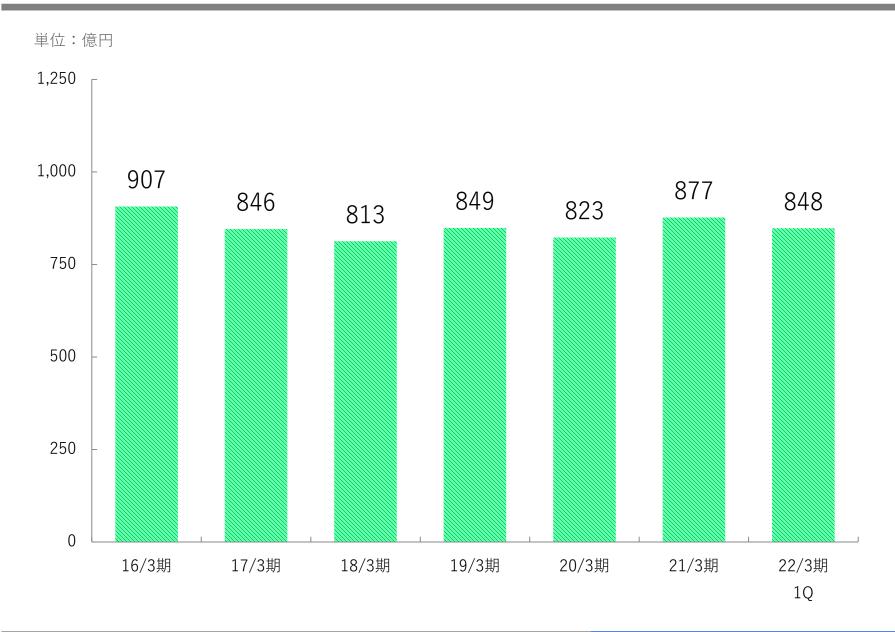
- 「〕内は支給品比率を表示
- ・当社の製品構成上、 売上高の内訳で支給品比率が他社に比較して高い**(約40%)**
- ・支給品除く売上高に対する営業利益率は、 支給品込みと比較して、**約1%~1.5%程度上昇**

1. 2022年3月期 第1四半期 決算概況

2. 2022年3月期 通期業績見通し

参考資料





本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、一部の数値を億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

FUTABA

フタバ産業株式会社

https://www.futabasangyo.com/